

全体計画 実施体制

②管理運営体制

【評価の視点】公園及びスポーツグラウンドの管理運営を円滑かつ適切に遂行することが可能な管理運営体制となっているか

管理運営を円滑かつ適切に遂行することが可能な管理運営体制

管理運営体制について

現管理者を含む経験豊富な運営・維持管理チームが安定運営

- 本施設の管理運営を約16年間行い、本施設を知り尽くしている構成団体 B や構成企業 C を含む、経験豊富な運営・維持管理チームが一体となり、20年間安定して、管理運営を実施します。
- また、代表企業 A や構成企業 D は、同じ吹田市内の江坂公園を現在も管理運営しており、公園協議会の運営実績も有するため、ノウハウを活用し、公園を活性化させます。



【現管理者のノウハウ活用】

<すいた中の島 SMILE パークパートナーズ 運営・維持管理チーム>

企業名	業務分担	特徴
代表企業 A	事業全体統括 公園協議会の運営	同じ吹田市内の江坂公園の管理運営実績を有し、同公園で公園協議会の運営実績も有する。
構成団体 B	スポーツ施設 管理業務	本施設をはじめ、これまで吹田市内12施設の管理運営実績を有する。吹田市スポーツ振興・健康増進の中核を担う。
構成企業 C	公園維持管理 業務全般	専門的な植栽管理やスポーツ施設管理ノウハウを有する。本施設をはじめ多数の類似施設維持管理運営実績を有する。
構成企業 D	公園管理業務、 施設・設備維持管理 業務全般	江坂公園を含む市内2施設の管理運営実績を有する。大阪マラソンなど大規模スポーツイベントの警備実績も有する。
構成企業 E	駐車場の総合管理	駐車場管理業界大手企業。健都レールサイド公園を含む類似施設での駐車場管理実績を有する。
構成企業 F	自主事業・利用促進 業務	都市公園やスポーツ施設の管理運営実績国内トップ()の総合スポーツ企業。

配置計画について

- スタッフの人員配置は以下の通りです。確実な管理運営を行うための人員配置とします。

全体計画 実施体制

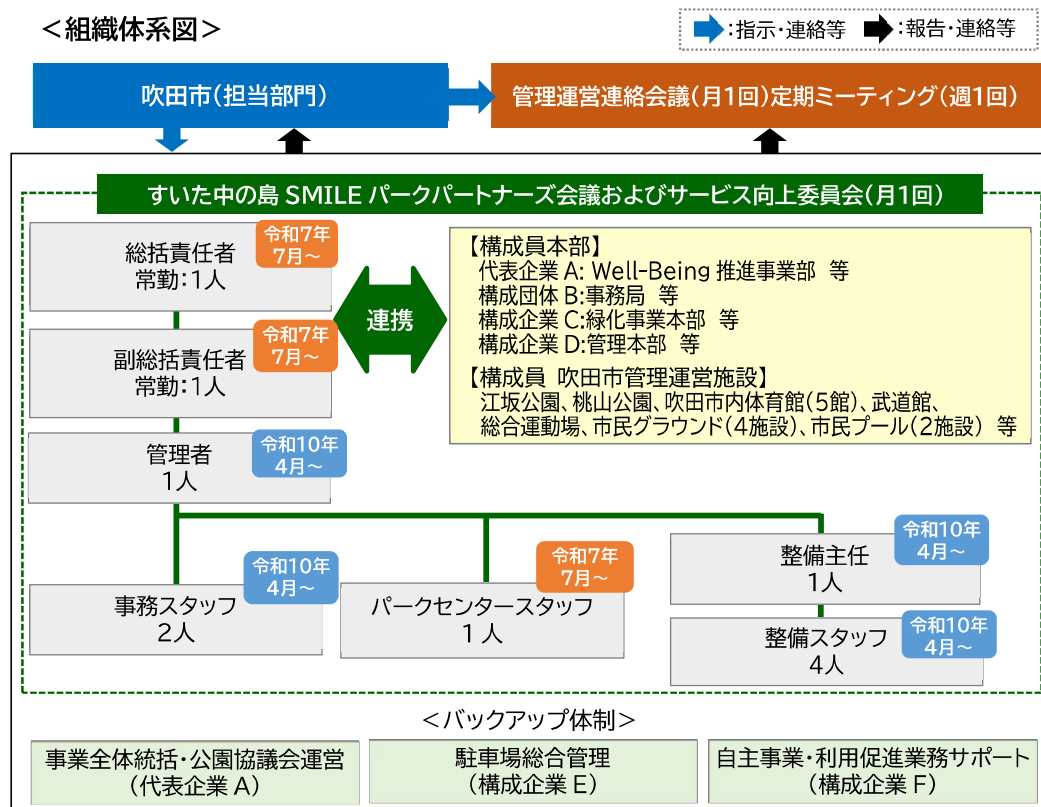
②管理運営体制

【評価の視点】公園及びスポーツグラウンドの管理運営を円滑かつ適切に遂行することが可能な管理運営体制となっているか

管理運営を円滑かつ適切に遂行することが可能な管理運営体制

組織図

<組織体系図>



管理運営体制のポイント

総括責任者を中心に各業務に担当者を配置

- 業務全体の統括と市との調整役を担う総括責任者を中心に、副総括責任者を配置し、総括責任者が不在の際や緊急時にも、支障なく代行できるようにします。
- 受付・事務のリーダーとして管理者を配置し、維持管理業務のリーダーとして整備主任を配置することで、公園全体を一括して管理する体制とします。

専門業務のバックアップ体制

- 事業の全体統括や公園協議会の運営、公園全体の活性化については、代表企業 A がサポートします。
- 駐車場管理については構成企業 E がサポートし、公園全体を盛り上げるスポーツ・レクリエーションイベントやスポーツ教室の実施については、構成企業 F がサポートします。

防火管理者の配置や普通救命講習の受講で緊急時に対応

- 総括責任者は甲種防火管理者を配置し、定期的な消防設備等の点検、地元の消防署と連携した訓練等を企画開催し事故や災害時に備えます。
- 普通救命講習についてはスタッフ全員で受講し、緊急時にだれでも対応できる体制を整えます。

総括責任者・副総括責任者・パークセンタースタッフは令和7年7月より配置

- 総括責任者、副総括責任者、パークセンタースタッフについては、令和7年7月より配置し、現管理者と連携・協力しながら、工事中も安全な利用ができるように配慮します。

全体計画 実施体制

②管理運営体制

【評価の視点】公園及びスポーツグラウンドの管理運営を円滑かつ適切に遂行することが可能な管理運営体制となっているか

管理運営を円滑かつ適切に遂行することが可能な管理運営体制

管理運営体制のポイント

現任者の継続配置と地元雇用の推進

- 現任者の継続配置をベースに、新しく雇用する場合は地元雇用を推進します。
- 本事業を通じて地域経済の活性化にも貢献したいと考え、運営・維持管理や教室を担当するスタッフ、講師等、幅広い業務で市民(地域団体)を優先的に雇用(契約)し、地域経済を活性化します。

マルチタスク人材の育成・配置

- 受付・巡回業務・軽微な修繕・広報宣伝・利用促進業務などの業務をマルチタスク化できる人材を育成・配置し、業務効率を高めます。

グループ定例会議での運営品質の向上

- グループ内の定例会議として本施設の運営方策を決める「すいた中の島 SMILE パークパートナーズ会議」およびサービス向上のサイクルを促進させる「サービス向上委員会」を月1回以上開催します。



【サービス向上委員会】

ローテーションについて

労働基準法を遵守したシフト制による適正な勤務体制を構築

- スタッフの勤務体制は、労働基準法等の関係法令を遵守し、適材適所、作業の効率化を考慮するとともに、利用者のサービスの低下とならない範囲で効率の良い体制を構築します。
- 繁忙期(夏・冬休み、イベント開催時等)や緊急時(災害発生時等)には、近隣運営施設からの応援や、構成団体企業各社の本社からの応援、臨時の職員配置により適正に管理します。

<令和7年7月～令和10年3月までの週間ローテーション(例)>

■:準備・片付業務 ■:運営業務 ■:維持管理業務 ■:休憩

※シフト例のため、実際の運用体制と異なる場合があります。

※【パークセンター】開館時間 午前9時～午後6時

休館日 毎週月曜日、木曜日及び12/28～1/4として

※パークセンターの開館時間や営業日は市と協議の上決定します。

<令和10年4月～週間ローテーション(例)>

■:準備・片付業務 ■:運営業務 ■:維持管理業務 ■:休憩

※繁忙期、大規模イベント時、人員増が必要と想定される際には、増員を行います。

※シフト例のため、実際の運用体制と異なる場合があります。季節によって勤務時間も変更致します。

※パークセンターの開館時間や営業日は同上を想定し、市と協議の上決定します。

全体計画 実施体制

総括責任者及び副総括責任者の経歴(配置を予定している職員がいる場合)

【評価の視点】公園及びスポーツグラウンドの管理運営を円滑かつ適切に遂行することが可能な管理運営体制となっているか

☒総括責任者☐副総括責任者の経歴

総括責任者の経歴

(令和6年11月26日現在)

ふりがな		年齢
氏名		

1. 職歴

	年	月		年	月	

2. 活動歴

	年	月		年	月	

3. 資格

	年	月		年	月	

全 体 計 画 実 施 体 制

職員配置計画表

【評価の視点】公園及びスポーツグラウンドの管理運営を円滑かつ適切に遂行することが可能な管理運営体制となっているか

公園及びスポーツグラウンドの管理運営体制

	職 名	担当業務内容	想定している資格・ 実務経験年数等	在職・ 採用見込	配置時期
1	総括	全業務の統括管理、市及び各団体との連絡調整、緊急時対応指示、人財管理等、各種報告書の作成 等	・甲種防火管理者 ・普通救命講習修了 ・同類施設運営管理経験者	在職	①
2	副総括	責任者補佐、事務・整備スタッフの統括管理、各種報告書作成 等	・普通救命講習修了	在職	①
3	管理者	管理運営に関する業務を掌握し事務職・整備員・整備アルバイトを指揮・監督。市・各団体等との調整業務等を遂行する責任者。当グループの方針と本施設の管理運営全般を把握する。	・公共施設の管理運営全般に関する知識・経験と、体育・スポーツ事業全般に関する知識・経験を有するもの	在職	②
4	整備主任	管理者を補佐し本施設の整備業務を実施、所属整備員や整備アルバイトを指揮・監督。また、本施設をご利用の市民、ご来場者への対応の現場責任者となる。	・維持管理業務経験者 ・普通救命講習修了	在職	②
5	事務スタッフ	管理者を補佐し本施設の管理業務の事務を処理。	・本施設の管理運営及び体育・スポーツ事業の実施に必要な優れた能力のある人材を配置	在職	②
6	整備スタッフ	管理者・整備主任・整備員からの指示で本施設の整備・維持管理業務を行う。	・普通救命講習修了	在職	②
7	パークセンタースタッフ	警備、清掃、保守点検等公園の安全、快適の確保を行う。	・普通救命講習修了	採用	①

全体計画 実施体制

危機管理体制

【評価の視点】 個人情報保護、防犯や防災、事故防止等、利用者の安全確保策及び事故発生時、災害時その他緊急時の危機管理体制が十分にとられているか

個人情報保護の取組み

個人情報保護の考え方

個人情報保護関係法令の遵守

- 「個人情報保護に関する法律」「吹田市個人情報の保護に関する法律施行条例」、「吹田市情報セキュリティポリシー」を踏まえ、利用者および市民から収集した個人情報等を適切かつ安全に管理することで守秘義務を遵守します。

独自の管理基準とプライバシーポリシーの運用

- プライバシーポリシー(個人情報保護方針)及び個人情報保護規則を制定しており、万一にも事故がおきないよう、万全の対策を取ります。

全スタッフへの教育の徹底

- 全スタッフに対して個人情報保護研修を実施し、個人情報保護の大切さと、適切な取扱い方法の徹底を図ります。

個人情報保護の具体的な取り組み

個人情報保護責任者の設置

- 個人情報保護責任者(統括責任者と兼務)を施設内に設置し管理を徹底します。

個人情報のデジタル化を原則

- 個人情報は可能な限りデジタル化を進めます。
- 市の申請書類も、相談・協議の上、デジタル化による撤廃・削減を図ります。



【スキャンでデジタル化】

業務上必要最小限の範囲で情報収集し厳正に管理

- 施設利用、教室やイベントへの参加等にあたり、利用者の住所、氏名、連絡先等の個人情報を収集する際には、本人の同意のもとに業務上必要最小限の範囲で収集し、厳重な管理のもと慎重に取扱いします。



【パスワード管理】

パソコン等情報機器の厳格な管理

- パソコンなどの情報機器については、暗証番号を設定し、更に定期的に変更することで厳正に管理します。

個人情報文書の厳正な管理

- 利用簿などの個人情報に関する文書や書類については、鍵の付いたロッカーで保管し、持ち出しは厳禁とします。

外部委託先への個人情報保護の義務付け

- スクールやイベントの講師など外部委託先へは、契約時などに個人情報保護を義務付けます。

情報公開への対応について

市民からの情報開示請求には誠実に対応

- 当グループは、情報公開規則を定めており、指定管理者自らが情報を提供する「情報提供」と、市民からの求めに応じ情報を開示していく「情報開示」により、総合的に情報公開の推進を図り、業務の透明性を高め、「市民から信頼される指定管理者」という目標をもって情報の品質並びに信頼性を高め、開かれた施設運営を行っています。

お客様からの声をホームページ等で情報公開

- 施設の管理運営状況、団体の概要、各種規則、市民・利用者アンケートの結果などを、施設のホームページや SNS(Facebook や Instagram など)、施設の掲示板などで公開し、ひらかれた施設運営を実現します。

全体計画 実施体制

危機管理体制

【評価の視点】 個人情報保護、防犯や防災、事故防止等、利用者の安全確保策及び事故発生時、災害時その他緊急時の危機管理体制が十分にとられているか

防犯や防災、事故防止等、利用者の安全確保策

危機管理体制についての基本的な考え方

利用者の安全・安心を最優先に安全管理体制を確立

- 当グループは**利用者の安全・安心を最優先に**、安全研修、定期的な訓練実施や日常の巡回、点検等によって安全対策を徹底し、事故や自然災害・感染症などの未然防止に取り組みます。
- 万が一の事故や災害等が発生した場合は、速やかに被害の最小化に向けて、全力で対応します。
- 保安警備、機械警備による、24時間365日の防犯体制を構築します。

具体的な危機管理体制について

危機管理マニュアルの策定・随時見直しと教育・研修の実施

- 当グループは市と協議の上、「**危機管理マニュアル**」を策定し、各現場担当者の、任務、事故発生時の緊急連絡体制を定め、緊急時に備え、業務継続を図ります。
- マニュアルの更新は、構成団体企業担当者が随時、チェック、課題を抽出、見直しを図り、朝礼、定期訓練、巡回指導、KY(危険予知)活動等の教育・研修の機会に周知徹底を図ります。



マニュアル掲載内容例
 ●火災対応
 ●救急対応
 ●自然災害対応
 ●不審者・不審物
 ●車両事故 等

【独自の危機管理マニュアルを策定】

緊急時対応体制の構築とスタッフへの緊急連絡網の周知徹底

- 緊急時に利用者の安全確保、被害の拡大防止や関係各署への連絡等に迅速に対応できるよう、**関係先や責任者、スタッフの連絡先を緊急連絡網として整備**し、消防や警察、関係先などの連絡先は事務所内に掲示することで緊急時に即座に対応できるよう周知します。

【協力要請機関等】

■消防関係
 ・吹田市消防本部 06-6193-0119
 ・救急安心センター大阪 06-6582-7119
 ・吹田市南消防署 06-6317-0119
 ■警察:吹田警察署 06-6385-1234
 ■病院:吹田市民病院 06-6387-3311
 ※その他水道・電気・ガス関連機関

【吹田市 関係各所】

・吹田市土木部公園みどり室 06-6834-5364
 ・都市魅力部文化スポーツ推進室
 推進事業担当 06-6384-2431
 ・施設管理・オーパス担当 06-6384-2394
 ・人権平和室 06-6384-1513
 ・市民総務室情報公開担当 06-6384-1456



【本部バックアップ機関】

・代表企業 A 本社 Well-Being 推進事業部 等
 ・構成団体 B 本部 事務局 等
 ・構成企業 C 本社 緑化事業本部 等
 ・構成企業 D 本社 管理本部 等

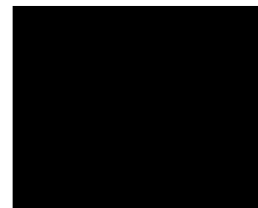
【近隣運営施設】

・桃山台スポーツグラウンド 06-6832-5950
 ・山田スポーツグラウンド 06-6876-4339
 ・南正雀スポーツグラウンド 06-6317-3914 等

【緊急時対応体制及び連絡体制】

構成企業 D 管制センターからのバックアップ体制 独自提案

- 構成企業 D の本社内に、夜間休日を含め 24 時間 365 日稼働し、日夜勤務する社員をバックアップする**管制センター**を有しています。
- 平時は、勤務員の勤怠管理や連絡調整を担っていますが、**緊急時には、災害対策本部**となり、業務用携帯電話で連絡が不通の場合は、IP 無線の活用による安否確認や業務継続をサポートします。



全体計画 実施体制

危機管理体制

【評価の視点】 個人情報保護、防犯や防災、事故防止等、利用者の安全確保策及び事故発生時、災害時その他緊急時の危機管理体制が十分にとられているか

防犯や防災、事故防止等、利用者の安全確保策

具体的な危機管理体制について

吹田市近隣運営施設・本部（本社・支社）によるバックアップ体制

- 当グループ構成員は、吹田市に13件(本施設以外)の運営施設があり、運営・維持管理業務全体でのサポートが可能です。
- 広域災害の場合、吹田市エリアの被災状況から判断して、構成員本社・支社や近隣施設(協議の上)を対策本部とするバックアップ体制の構築にも備えます。
- **代表企業 A は、公園から近隣に位置し、**人的、物的な資源、地域におけるネットワークを活用して、応援者の派遣、備蓄品、救援資器材の提供等を実施します。

具体的な防犯対策について

スタッフによる毎日の施設巡回

- スタッフによる施設巡回を毎日実施し、不審者を発見した場合は、利用者の安全を最優先し、安全な場所へ一時避難し、すぐに警察へ通報します。
- 迷惑行為や犯罪が発覚した場合、規制看板設置や防犯パトロールの強化を行います。

施錠の徹底と防犯カメラの設置

- 施錠箇所についてはチェックリストを作成し、施錠洩れの無いよう万全の体制を構築します。
- 防犯カメラを適切な場所に設置し(市と協議の上)、24時間、施設で異常がないか確認を行います。

迅速に対応できる保安警備・機械警備体制を構築

- 警備計画書及び警備実施マニュアルを作成し、緊急事態時(急病・けが人、火災等)は、消防・警察等の関係機関に連携し初動措置に努め、被害拡大防止に努めます。
- 機械警備時に異常事態を認知した時は、速やかに緊急要員を急行させ、関係機関と連携し事態の把握に努め、拡大防止に当たります。

具体的な事故防止策について

定期的な備品・設備点検で日頃より事故防止

- 備品・設備の破損等がないか常に見回りを実施し点検し、不具合発見時には、修繕や交換を細やかに対応します。

専門的なスポーツ施設維持管理ノウハウで事故・怪我防止

- スポーツ施設維持管理の専門企業である構成企業 C は、競技種目ごとに消耗の厳しい場所を熟知している経験豊富な整備員を擁しています。
- 日常点検の巡回時に、消耗度の確認や、破損箇所を早期発見し、修繕や整備等迅速に対応し、利用者の安全やプレーの快適性を確保します。

暑さ指数(WBGT)を測定し利用者へ熱中症の注意喚起

- 熱中症を予防するために熱中症指標計をもちいて WBGT(環境温度を総合的に評価する指標)を測定し、利用者への水分補給のインフォメーション放送を行うことで熱中症事故を防ぎます。



【整備員による対応】



【暑さ指数(WBGT)測定】

全体計画 実施体制

危機管理体制

【評価の視点】 個人情報保護、防犯や防災、事故防止等、利用者の安全確保策及び事故発生時、災害時その他緊急時の危機管理体制が十分にとられているか

防犯や防災、事故防止等、利用者の安全確保策

具体的な事故防止策について

園内への AED 設置とスタッフへ取扱い方法を訓練

- 利用者の突然の事故に備えて、応急処置用の医薬品は勿論のこと、救急車の到着までの間に利用する **AED** を園内へ常設します。
- AED については、日常点検、定期点検を行い、万が一の事態でもすぐに使用出来る状態を保持します。
- スタッフには、**AED の取扱を含む普通救命講習の受講を義務付け**ています。



【受付へ AED 設置】

具体的な災害対策について

地域の防災拠点として

- 本施設は、広域避難場所に指定されていることから、地域防災拠点としての役割を果たすことが求められるため、災害時の対応を意識した管理を日頃から行うとともに、**警察・消防・地元とも連携して防災訓練**や防災意識啓発活動を推進し**地域防災力を高めます**。



【防災訓練】

自然災害への対応フローを整備

- 地震や台風等の災害時には、利用者の生命・身体的安全確保を最優先とし、市の方針に沿った対応方法や対応フローを「危機管理マニュアル」に盛り込みます。

アラート情報の収集やハザードマップ等の活用

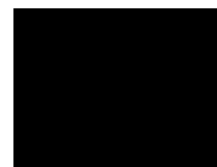
- 風水害の警報発表が予想される場合には、気象情報の収集を行い、事前準備により発表に備えます。
- また、「地域防災マップ」(ハンドブック・ハザードマップ)、「吹田市防災気象情報」、「おおさか防災ネット」、「災害メール」等のツールを活用し災害に備えます。

災害発生時のタイムリーな情報発信

- 被害が発生した場合は、危険箇所への立ち入り禁止措置や緊急措置、市と協議の上、掲示物や Web サイト等で情報発信等、迅速かつ的確な対応を行います。

安全研修や防災訓練の実施

- 緊急時に対応するスタッフの教育・訓練を適切に実施します。
- 消防署と連携した消防避難訓練のほか、危機管理マニュアルや対応フローを活用したコンプライアンス研修や心配蘇生法、傷病者対応等について年間計画に基づき実施します。



【心肺蘇生法訓練】

雷検知器で落雷対策

- 落雷事故は気象庁の雷注意報発表前に起きていることがあります。
- 屋外施設であるスポーツグラウンドは広く、避難場所が少ないため、移動に時間がかかり、危険な状態となります。
- 不安定な気象時には雷検知器で調査し事故防止に努めると共に、雷鳴が聞こえた時点で速やかに利用中止を呼びかけ、利用者の安全を確保します。



【雷検知器の活用】

その他感染症等への対策

感染症への対策

- 感染症に関する対策は、吹田市及び大阪府のホームページ等の確認、吹田市からの指示により適宜に対策を講じます。
- 管理棟への非接触型センサー式消毒液スタンドの設置や、野球場やテニスコート等にも消毒液を設置し、定期的にスタッフによる消毒も行います。



【非接触型消毒スタンド】

全体計画 実施体制

経営状況

【評価の視点】法人等の経営状況(財務基盤)が安定しているか(過去3事業年度の決算書や実績を基に、財務状況について、様式Ⅰ関連等を用いて具体的に記述してください。)

代表企業 A の経営状況(財務基盤)

吹田市に本社を構える東証プライム上場の中核企業

- 代表企業 A は、創業 30 年以上の「医療」「保健」「福祉」「介護」「サービス」の分野に特化した企業で、東証プライム上場の中核企業になります。安定した成長を続けております。
- 主な事業として、医療機関の新築・移転・増改築時の医療機器整備業務と、医療消耗品等の供給(SPD)を行い、吹田市を拠点に全国展開する企業になります。
- 吹田市内の事業では、代表企業として江坂公園、桃山公園の指定管理業務の実績に加え、吹田市小中学校の包括管理業務を行っております。



【桃山公園等の P-PFI 代表実績】

財務状況の健全性

■過去3年の業績推移

(単位:百万円)

決算年月日	令和3年度	令和4年度	令和5年度
売上高			
営業利益			
経常利益			
当期純利益			
流動比率			
総資産額(総資本)			
総資産額(自己資本)			
自己資本比率			

- 安定した利益計上の結果、十分な運転資金を保有しており、さらに東証プライム上場のグループファイナンスによりリスク対応資金を確保しております。

構成団体 B の経営状況(財務基盤)

設立以来 76 年にわたる行政との協働・市民スポーツの振興に努める公益法人

- 構成団体 B は、昭和23年の体育連盟の創立から 76 年間にわたり一貫して行政と協働し、一体となって市民スポーツの振興に努めてきました。
- 体育・スポーツ施設の整備・充実並びに施設の有効活用にも努力を重ね、その活用と事業実績は、吹田市長杯旗大会(31種目74種別)、構成団体B加盟36団体の競技連盟、協会による事業(連盟杯大会等)を開催し、市民スポーツの振興と充実に大きな役割を果たしています。
- また、吹田市長杯旗大会など、吹田市内12施設のスポーツ施設の指定管理者代表団体として約16年間の管理運営実績を有します。



【吹田市総合運動場など管理】

財務状況の健全性

- 平成28年に NPO 法人から公益法人へと法人格を変更し、公益法人としての責任・自覚のもと、より厳格な事業運営と、一層の組織の透明性確保にも努め、市民・行政からの厚い信頼に応えています。
- 指定管理料など吹田市からの委託料をはじめとして、参加費を主な事業実施の財源とし、利用者の視点に立ったサービスによる収益事業の展開による一定の収益の確保を図り、公益法人に求められる公益性を確保しつつ、次世代へとつなぐ財務の健全性を担保しています。

■過去3年の業績推移(例:法人会計)

(単位:千円)

決算年月日	令和3年度	令和4年度	令和5年度
売上高			
経常利益			
当期純利益			
流動比率			
総資産額(総資本)			
総資産額(自己資本)			
自己資本比率			

全体計画 実施体制

経営状況

構成企業 C の経営状況(財務基盤)

プロ球場や大規模都市公園などの緑地管理を請け負う優良企業

- 構成企業 C は、ゴルフ場のコース管理業務を主な事業としながら、その技術を活かし、京セラドーム大阪等のプロ球場を含む野球場やサッカー場等のスポーツ競技施設の管理、原池公園(大阪府堺市)や山口きらら博記念公園(山口県)等の大規模な都市公園の管理、空港・病院・マンション外構の植栽やグラングリーン大阪等、緑に関する事業に力を入れております。
- 平成30年に経済産業省の地域未来牽引企業に認定され、地域の経済成長を力強く牽引するべく事業活動を行っております。



【グラングリーン大阪の
芝生管理を実施】

財務状況の健全性

■過去3年の業績推移

(単位:百万円)

決算年月日	令和3年度	令和4年度	令和5年度
売上高			
営業利益			
経常利益			
当期純利益			
流動比率			
総資産額(総資本)			
総資産額(自己資本)			
自己資本比率			

構成企業 D の経営状況(財務基盤)

創業50年以上続く安定経営する優良企業

- 構成企業 D は、創業54年、警備を主軸としながらビルメンテナンス・清掃など建物を守る仕事を生業としている企業です。吹田市内の事業では、江坂公園、桃山公園の指定管理業務、吹田市小中学校の包括管理業務を行っております。
- 主軸となる警備業務では、警備を実施している企業です。



【関西を代表する複数
企業の警備実施】

財務状況の健全性

■過去3年の業績推移

(単位:百万円)

決算年月日	令和3年度	令和4年度	令和5年度
売上高			
営業利益			
経常利益			
当期純利益			
流動比率			
総資産額(総資本)			
総資産額(自己資本)			
自己資本比率			

全体計画 実施体制

経営状況

【評価の視点】法人等の経営状況(財務基盤)が安定しているか(過去3事業年度の決算書や実績を基に、財務状況について、様式Ⅰ関連等を用いて具体的に記述してください。)

構成企業 E の経営状況(財務基盤)

駐車場総合管理の業界No.1 企業

- 構成企業 E は、**時間貸駐車場のビジネスモデルを生み出したパイオニア企業**であり、創業以来集客力の高い駐車場を開設し続けております。
- **全国47都道府県に駐車場を展開**しており、グループ会社による一気通貫の管理・サポート体制など蓄積したノウハウを活かした駐車場管理実績が、高い評価をいただいております。



【多数の駐車場総合管理実績】

- 令和6年10月末現在、があり、指定管理者駐車場の他、庁舎付設駐車場の一括管理はじめ、公園・道路・病院の付設駐車場の管理・運営による豊富な実績で、です。

財務状況の健全性

	■過去3年の業績推移 (単位:百万円)			
	決算年月日	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	売上高			
	営業利益			
	経常利益			
	当期純利益			
	流動比率			
	総資産額(総資本)			
	総資産額(自己資本)			
	自己資本比率			

構成企業 F の経営状況(財務基盤)

創業 118 年以上続く安定経営する優良企業

- 構成企業 F は、**創業118年以上、**円以上ある****日本を代表する総合スポーツ企業です。
- スポーツ品の製造・販売をはじめ、スポーツ施設の設計施工から管理運営までトータルに行っています。
- 令和6年4月現在、があり、特に指定管理や PFI 事業では業界No.1の実績です。



財務状況の健全性

	■過去3年の業績推移 (単位:百万円)			
	決算年月日	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	売上高			
	営業利益			
	経常利益			
	当期純利益			
	流動比率			
	総資産額(総資本)			
	総資産額(自己資本)			
	自己資本比率			

管理運営業務全体

管理運営業務全体(利用者満足度、平等利用)

【評価の視点】 ・年間を通じた利用者の増加や満足度の向上に繋がる提案がなされている
・すべての利用者が平等に利用できるための配慮がなされているか

市民の平等利用の確保を図るための方策

公の施設として市民誰もが公平に利用できる施設づくり

- 公平・平等なサービスとは、同一のサービスを全ての人に行うことではなく、様々な「世代」「地域」「背景」の方々が快適に施設を利用することを考慮して、公平・平等の概念を全スタッフが共通認識し、市民誰もが公平・平等な利用・サービスを受けられる施設づくりをします。

様々な媒体を活用して多くの市民へ情報提供

- ホームページやSNS、市の広報や館内掲示板など様々な媒体を利用し、より多くの方へ施設利用や自主事業案内などの同じ情報を提供します。



【施設専用ホームページ】 【市報すいたの活用】

見やすく分かり易い案内サイン等の掲示

- 安全安心に利用していただくため、施設内のサインや掲示物については、色使いや書体、文字の大きさ等に配慮し、見やすく分かりやすい案内の提供に努めます。

偏りのない多様な予約方法を提供

- 施設利用・予約については、「吹田市スポーツ施設情報システム(オーパス)」を活用し、予約ルールを誰もが分かるよう広く開示し、一部の団体や個人に偏らない誰もが公平に利用できる体制を整備します。
- 本施設ホームページを開設し、**24時間365日イベント等の予約・問合せ受付を可能とします。**
- ホームページや予約システムが利用できない方にも配慮し、**施設窓口・電話等での問い合わせも継続**して対応します。

【ウェブ・電話・窓口で対応】

利用調整会の実施と予約状況の開示

- 市および各競技団体等と連携し、特定の団体を優遇しない偏りのない利用調整会を行います。
- 一般利用者向けには、施設の混雑状況をご理解いただくため、大会・イベント等の**利用予定を明確にし、事前にホームページや館内掲示板で告知**します。

幅広い世代や障がい者や外国人など全ての市民への利用の配慮及び行事について

障害者や子どもから高齢者、外国人にも配慮した環境づくり

- 受付には耳マークを掲示し、耳の不自由な方には筆談ボードなどでコミュニケーションを図ります。
- 高齢者向けに老眼鏡や更衣室等への補助具の用意や、子どもでも分かりやすいサイン計画など配慮します。
- また、外国人の利用に向け、サインや利用ルール・注意等の案内表示は多言語表記し、翻訳機能付きタブレット端末等を活用した案内を行います。



【筆談ボード活用】



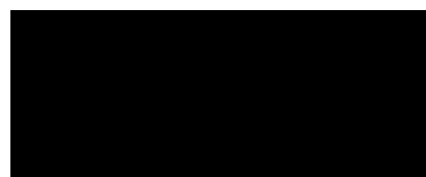
【タブレット端末設置】

LGBTQ+の方に寄り添った対応

- LGBTQ+の方に対しても、人権研修を受講しアップグレードに努めたスタッフで寄り添った対応を行います。

様々な利用者が参加できるプログラムの提供

- 子どもから高齢者、障がい者までみんなが楽しく参加できる地域交流イベントを開催します。
- また、体力に自信がなく、運動が苦手な利用者でも参加できるニュースポーツ体験会などのプログラムを提供します。



【マルシェなどの開催】 【モルック体験会】

管理運営業務全体

管理運営業務全体(利用者満足度、平等利用)

【評価の視点】 ・年間を通じた利用者の増加や満足度の向上に繋がる提案がなされている
・すべての利用者が平等に利用できるための配慮がなされているか

利用者の確保や施設の利用促進の展開の方策、広報活動、他団体等との連携

公園全体の利用を促進する取り組み

気軽に集い・交流できる、市民が誇れる公園を創り、年間来園者数10万人獲得

- 子どもから高齢者まで誰もがつながりを実感でき、賑わい、そして市民みんなが笑顔になれるSMILEパークを実現するため、公園全体に気軽・快適・楽しい仕掛けで、何度でも来たい公園をつくり、**年間来園者数10万人を目指します。**

多種多様な公園フェスタで来園のきっかけづくり

- 子どもから高齢者・障がい者も気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションイベントを実施します。
- 「マルシェ」や、「**ドッグランイベント**」などを開催し、幅広い人々の来場促進、市民交流や賑わいを創出します。

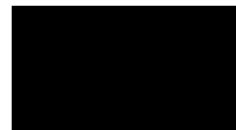


【スポーツフェスタ】

【ドッグランイベント】

地域団体と連携した防災イベントや自然体感イベントの開催

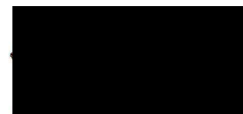
- 消防署、地域団体と連携した**市民参加型の防災イベント**の開催や、公園ボランティアと連携して**親子自然体感イベント**を開催し、学びの機会の提供と、公園の魅力を知ってもらう取り組みを実施します。



【自然体感イベント】

パークトイの貸出で魅力的な遊び空間を創出

- 子どもが気軽に遊べる**パークトイ**や**スポーツ備品等の貸出**を行い、親子で気軽に遊べる環境を提供します。



【パークトイの貸出(例)】

充実したホームページやSNSの活用で利用促進

- イベントや教室情報がトップページで一目で分かり、施設概要や利用方法、料金なども分かりやすく情報掲載し、**誰にでも伝わりやすい充実したホームページ**を新たに作成します。
- またインスタグラムなどの**SNSも活用しタイムリーな情報発信**で利用を促進します。

スポーツグラウンドの利用を促進する取り組み

グラウンドゴルフやヨガなど多目的利用により大人の利用を促進

- 野球、フットサル等の大会誘致や、高齢者に人気のグラウンドゴルフのコース、クラブ等備品もそろえ、市内外からの利用を高めます。
- 人気の青空ヨガ、ナイトヨガ等フィットネス事業にも活用します。



【青空ヨガ】

屋外での独自子どもプログラムを積極実施

- 野球場人工芝の利点を活かし、子どもたちが安全に楽しく多様な動きを身につけられる「子ども遊び運動プログラム」を実施します。



【遊び運動プログラム】

長期休暇の平日日中に個人利用枠を設定し子どもの利用を促進

- 野球場で、長期休暇中の平日日中に個人でも利用できる時間帯を設け(市と協議の上)、子どもの利用を促進します。
- 思い切りボールを投げる・蹴る遊び場や、野球やサッカーなどの個人練習の場として活用してもらいます。
- また、「フリスビーの日」や「みずでっぼうの日」などの遊びイベントの開催も検討します。



【自由にボール遊び】 【水遊びでの利用】

スポーツの日無料開放事業に積極的に協力し新たな利用を促進

- 市が主催しているスポーツの日の市内スポーツ施設無料開放事業に協力し、利用を促進します。

管理運営業務全体

管理運営業務全体(利用者満足度、平等利用)

【評価の視点】 ・年間を通じた利用者の増加や満足度の向上に繋がる提案がなされている
・すべての利用者が平等に利用できるための配慮がなされているか

利用者ニーズの把握と反映、利用者からの苦情・要望への対応

利用者ニーズの把握と反映の考え方

4つの過程をサイクルさせ利用者ニーズを継続聴取・反映しサービス向上

- 利用者アンケート等により①利用者ニーズを把握し、スタッフ間で情報共有し②対策を立案、③対策を実施し、④効果の検証をするという4つの過程をサイクルさせ、ニーズを継続的に聴取・反映し、利用者サービスを向上し続けます。

【利用者の要望・意見を反映させる4つの過程】

利用者ニーズの反映と把握の方法

「日々のコミュニケーション活動」や「ご意見箱」による情報収集

- 利用者との日々のコミュニケーション活動を大切にし、ご意見をいただける関係を構築することが利用者ニーズ収集の基本と考えています。
- スタッフに直接言いにくいことも、ご意見をいただけるように「ご意見箱」を設置し、間接的に利用者ニーズを収集する方法も備えます。

【日々のコミュニケーション】

利用者アンケート(年1回以上)の実施による情報収集

- 利用者アンケートを年1回以上実施します。
- 回答手法は紙の記述式と、二次元コード読み取り型のwebアンケートで実施し、幅広い利用者に回答していただけるよう工夫します。

【スマホからアンケート】

「お問い合わせフォーム」より24時間体制の意見収集

- 本施設ウェブサイトには、24時間受付可能な問合せフォームを備え、来場頻度が少ない方や営業時間内に問合せが難しい方でもいつでもメール問合せを可能にします。

スタッフミーティング・グループミーティングで共有し対応策を検討

- 頂いたご要望・ご意見に対しては、毎日のスタッフミーティングや各構成企業が集まるグループミーティング(月1回)で共有し、対応策を話し合います。
- 改善策に関しては、すぐに実現可能なものは現場で迅速に対応し、その場で対応の難しいものは、随時市と連携をとり対応します。

【ミーティングで対応策を検討】

対応・反映事例報告

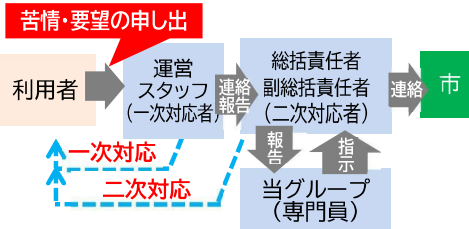
- 利用者ニーズを収集するだけでなく、寄せられた情報への期待に応えるべく、日々の運営改善に活かし、利用者満足度の向上に努めます。
- お客様からいただいたお声は、どのように対応するのか、どのように対応したかを施設内に掲示板に掲示します。

【掲示板などへ報告】

利用者からの苦情・要望への対応

苦情・要望は「ありがたいアドバイス」として誠心誠意、丁寧に、親切に対応

- 利用者からの苦情・要望はサービス向上へのアドバイスと受け止め、誠実に対応します。
- 一次対応者は誠心誠意、苦情・要望内容を聞き、迅速に対応し、責任者へ報告・相談します。
- 現場での対応が困難な場合、市へ報告するとともに、構成企業の本社専門員と連携を図り迅速に対応します。



【苦情等の対応フロー図】

管理運営業務全体

管理運営業務全体(利用者満足度、平等利用)

【評価の視点】 ・年間を通じた利用者の増加や満足度の向上に繋がる提案がなされている
・すべての利用者が平等に利用できるための配慮がなされているか

サービス向上を図るための利用者特性を捉えた施設の活用方策

利用者サービス向上策について

- 下記の各種利用者サービス向上策により利用者満足度を向上させます。(詳細は P.26 参照)

①販売・貸出品サービス

- 利便性を向上させる以下の販売・貸出品サービスを実施します。(以下は事例です。)



スポーツ品販売・貸出



レジャー品貸出



レクリエーション品貸出



熱中症対策品貸出

②利便性拠点整備

- 利便性を向上させる以下の拠点整備を行います。



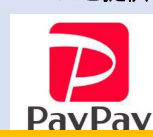
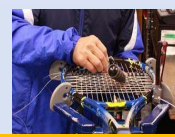
あかちゃんの駅 設置



Wi-Fi 整備

③要望の多いソフトサービス

- 類似施設でも要望の多い以下のソフトサービスを提供します。

キャッシュレス
支払い対応

ガット張替サービス

職員の接遇・人権等に係る研修計画

年間スケジュールに基づく教育・研修プログラムで運営・維持管理品質を向上

- 多様な研修カリキュラムによりスタッフのスキルを継続的に向上させます。

<年間研修計画>

実施頻度	研修名	内容
年 1 回	接遇・マナー研修	基本マナー、クレーム対応、接客接遇指導
年 1 回	人権研修	平等利用の遵守や、LGBTQ+の方への対応研修など、全スタッフに対して人権研修を実施。
年 1 回	個人情報保護研修	適切な個人情報の取扱いについて
年 1 回	安全研修	心肺蘇生法、AED操作訓練実施
年 2 回	避難・消防訓練	避難経路確認、避難シミュレーション、消火器操作方法
年 1 回	吹田市体育指導者研修会※	各種のスポーツ指導者の知識向上及びスキルアップ
年 1 回	種目別スポーツ指導員養成講座※	各種のスポーツ指導者となるための座学研修
年 1 回	全体指導員事後研修会※	各種スポーツ指導員のスキルアップのための研修

※スポーツ指導に関する研修は令和10年4月以降に実施します。

接遇・マナー研修で接客接遇対応の向上

- 全スタッフで、挨拶・身だしなみ・電話対応・クレーム対応等、スキルと意欲を高める研修を実施し、利用者への接客接遇対応を向上させ、利用者満足度を向上させます。



【接遇・マナー研修】

平等利用の確保・サービス向上につながる人権研修・障がい者対応研修

- 全スタッフで、障がい者や高齢者、LGBTQ+の方等への対応研修や、SDGsやインクルーシブ等をテーマにした教育へ参加することで、本施設の公共性・平等性確保につなげます。



【人権研修】

管理運営業務 公園

中長期を見据えた維持管理、協議会の運営、市民協働

【評価の視点】 ・植栽など中・長期を見据えた維持管理を行い、良好な景観を保持するとともに、あらゆる世代の利用者にとって居心地のよい空間となる取組が提案されているか。またパークマネジメントプランの作成に当たり具体的な作成手順が提案されているか ・協議会の運営等の市民や住民団体との協働による取組が具体的に提案されているか ・市民活動の誘発や人材発掘にかかる内容が記載されているか

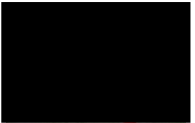
植物管理について(樹木管理、草花管理、草地管理、自然資源の保全に配慮した植物管理)

【樹木管理】

- 樹木剪定は、開花時期等を考慮し、樹木の生育の手助けとなるようおこないますが、安全性や近隣住民への配慮し、年1回、対象となる樹木・草木の種別ごとと季節に合わせ、剪定を行います。
- 個々の木々の特性を生かし、周囲との調和を保持しながら「健全な育成のための手助けをする」と同時に、「利用者の安全を確保する」という考え方のもと、危険な枯損木、支障木は、早期に発見し除去します。
- 特に道路沿いに関しては、自転車や人の通行で通行者の安全確保のため、見通し確保の切り下げ作業を、必要に応じ、随時行います。



【樹木整枝作業】



【樹木剪定作業】

【芝生・草花管理】

- 年3回、公園全体の除草作業を行うとともに、多くの利用者が集う芝生部分は、芝生の生育状況に合わせ、剪定、刈込みなど最適な計画にてメンテナンスを実施します。
- 草花等の管理も、植物の生育に合わせ、適切な時期や方法で実施し、美しい景観と利用者が利用しやすい快適で安全な空間を提供することに努めます。



【芝生管理】

【植栽管理計画(案)】

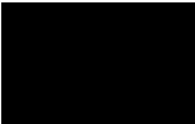
管理項目			回数	月											
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
樹木管理	高中木	整枝剪定(市と協議)	適宜	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	低木	整枝剪定	年1回				●								
		病害虫駆除	年1回				●								
	枯渴木・倒木処理・捕植・枝葉木粉碎		適宜	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	樹木度健全度調査		5年に1回												
芝生 草花 管理	剪定管理	表面管理区域	年1回			●									
	芝生管理	刈込 施肥など	適宜	○	○	○	○	○	○	○					
	花壇管理	草花植付(配布)業務	年3回		●				●				●		
	除草作業	草刈り含む	年3回		●				●				●		

既存施設のリスク見極めと改善措置

- 現状、公園内の樹木が多く、大量の蚊や虫が発生する要因となっています。また、公園内の樹木の一部には、大径木化による舗装面の浮き上がりや温暖化による虫害・腐食が見受けられ、倒木の危険があります。リニューアルに際し、市とも相談の上、伐採や移植など整備していきます。

環境に配慮した維持管理

- 樹木、草花などは害虫の発生しやすい時期には巡視を強化し、発生初期に捕殺、除去により駆除を行い、薬剤の使用を控えます。
- 園内の落葉を極力堆肥化し、土壌改良やマルチング材として再利用するほか、リサイクル材、環境に配慮したグリーン購入品を積極的に購入します。



【樹木害虫駆除】

利用者の安全第一に気象災害等への対応した維持管理

- 台風等で倒木や枯損木が発生した場合、吹田市と協議の上、出来る限り速やかに、撤去、補植等の措置を行い、都市空間における貴重な緑空間の保全に努めます。



【倒木等除去】

管理運営業務 公園

中長期を見据えた維持管理、協議会の運営、市民協働

【評価の視点】 ・植栽など中・長期を見据えた維持管理を行い、良好な景観を保持するとともに、あらゆる世代の利用者にとって居心地のよい空間となる取組が提案されているか。 またパークマネジメントプランの作成に当たり具体的な作成手順が提案されているか・協議会の運営等の市民や住民団体との協働による取組が具体的に提案されているか ・市民活動の誘発や人材発掘にかかる内容が記載されているか

施設管理について(施設点検、施設修繕、遊具の安全管理、衛生管理)

施設設備点検・修繕業務

予防保全にもとづく計画的な施設設備管理

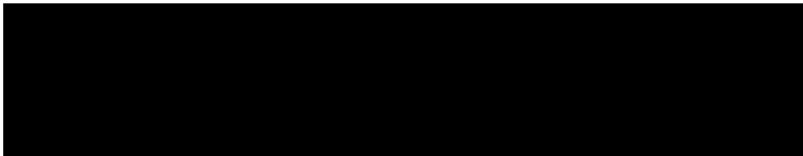
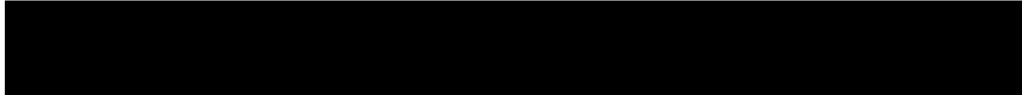
- きめ細やかな点検と問題の早期発見による適切な修繕、予防保全等を実施すると共に、吹田市と連携しながら施設の長寿命化に努め、安全かつ快適な空間を創出します。
- 日常点検に際しては、作成したチェックリストを用いて、ヌケ・モレの無いように実施し、業務のレベルを一定に保つと共に、消防設備や電気設備等の法定点検を実施し、常に性能が担保されるよう法令にもとづく業務を実施します。

【施設設備の保守管理計画（案）】

	業務名	項目	回数	備考
園	施設設備巡視点検	全体巡視	毎日	
		年次点検	1回/年	
	電気工作物点検保安	月次点検	1回/2カ月	※年次点検月は実施なし
		臨時点検	随時	
	消防用設備等保守点検	消防用設備等機器点検	2回/年	
		防火対象物点検	1回/年	
	夜間照明設備点検	総合点検	1回/年及び臨時	
		緊急臨時対応	随時	
その他	駐車場機器等点検	定期点検	1回/月	構成企業Eが対応
	公園等施設補修業務	補修	適宜	
	遊具等塗装業務	補修	適宜	
	感染予防対策	感染予防衛生管理	適宜	
	公園砂場の衛生管理	衛生管理	適宜	

遊具の安全管理

子どもがいつでも思いきり遊べる環境整備

- 
- 

【遊具日常点検】

衛生管理

感染症等に向けた衛生管理対応

- コロナ禍の影響で利用方法も大きく変化しましたが、都度、吹田市の方針に沿った感染防止対策の取組みを行います。
- 手洗い、消毒、検温等を推奨し、頻繁に手が触れる場所等、ウイルスに効力のある洗剤等を使用し、適宜除菌します。



【感染症予防対策を継続】

管理運営業務 公園

中長期を見据えた維持管理、協議会の運営、市民協働

【評価の視点】 ・植栽など中・長期を見据えた維持管理を行い、良好な景観を保持するとともに、あらゆる世代の利用者にとって居心地のよい空間となる取組が提案されているか。 またパークマネジメントプランの作成に当たり具体的な作成手順が提案されているか・協議会の運営等の市民や住民団体との協働による取組が具体的に提案されているか ・市民活動の誘発や人材発掘にかかる内容が記載されているか

清掃等について

ゴミ回収処分

- 週2回実施し、より快適、清潔感のある園内としてご利用いただけるようにいたします。

【施設の清掃計画（案）】

業務項目	業務概要	頻度
トイレ清掃	衛生設備、床、壁面の清掃と消耗品補充	5回/週及び臨時
管理棟諸室清掃	諸室利用後の復旧清掃	適宜
定期清掃(専門業者による)	床面除塵・清拭、什器・備品・壁面の清掃	1回/年
外構清掃	外構巡回によるゴミ拾い、工作物の清掃	適宜
ゴミ回収処分業務	ゴミ回収処分業務	週2回
施設巡回清掃	巡回による追補的な清掃	毎日
残土残滓処分業務	土残滓処分	適宜
水路等清掃	水路、集水桝等の清掃	適宜

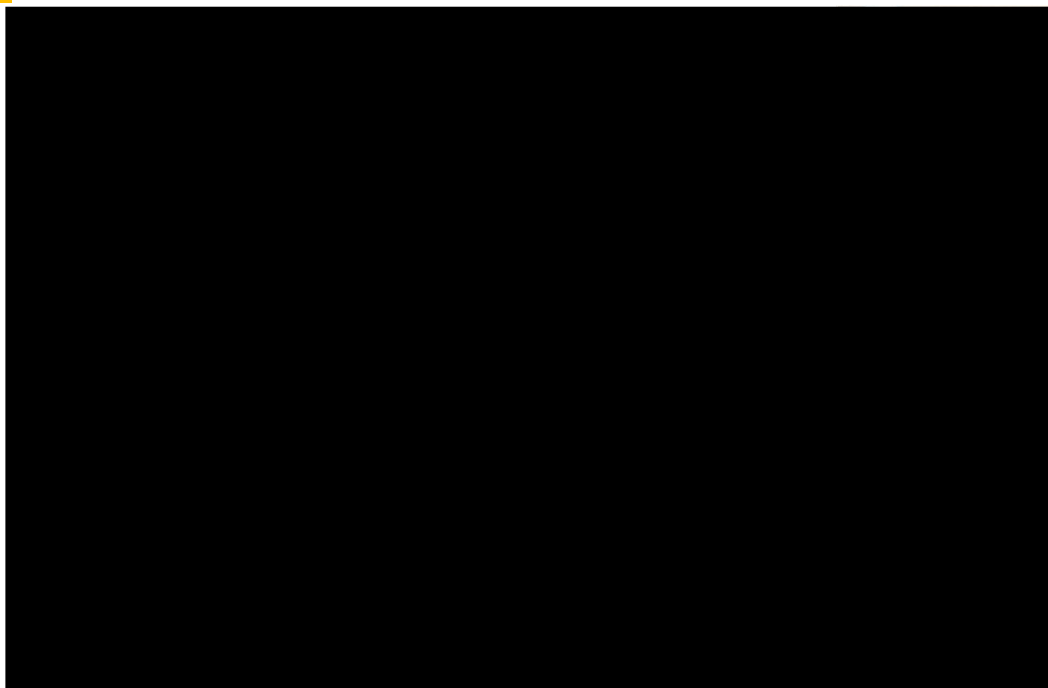
管理運営業務 公園

中長期を見据えた維持管理、協議会の運営、市民協働

【評価の視点】 ・植栽など中・長期を見据えた維持管理を行い、良好な景観を保持するとともに、あらゆる世代の利用者にとって居心地のよい空間となる取組が提案されているか。 またパークマネジメントプランの作成に当たり具体的な作成手順が提案されているか・協議会の運営等の市民や住民団体との協働による取組が具体的に提案されているか ・市民活動の誘発や人材発掘にかかる内容が記載されているか

パークマネジメントプランの作成に当たっての具体的な作成手順や協議会

中の島公園協議会の設置でパークマネジメントプラン作成



ボランティアの支援、市民活動の誘発や人材発掘にかかる取組をふまえて市民協働による事業の実施について

地域住民やボランティアとの協働運営促進

- 当グループは、本施設が公共施設であることを強く認識し、住民により愛される施設になるため、学生やボランティアと協働した清掃活動や花づくり、大会・イベント等の協働運営、環境促進イベントの協働開催など積極的に取り組んでいきます。
- その活動の支援については、指定管理者と活動者との信頼関係の構築が重要となります。活動の目的を共有・理解し、持続的な活動となるよう継続的に支援育成を図ります。
- 活動内容等の様々なサポートや啓発活動及び活動内容発信(Web サイト、SNS 等)・研修など、継続的に市民ボランティアが参加できるよう自主組織運営を支援します。また PR 活動等を通して新入会員確保への協働を実施します。

地域住民ボランティアと協働した花づくり活動

- 公園リニューアルに伴い、公園内の花壇植え替えやハンギング、スタンディングバスケットづくりなど協働で花づくりをし地域住民とともに憩いのある公園を作り上げます。

【花づくりボランティア】

公園外周クリーンアップボランティアと協働

- 公園だけではなく、周辺地域の美化活動として、ゴミ拾い清掃を行うボランティア活動を実施します。参加するインセンティブとして、都市緑化の推進も踏まえ、草花や苗木を配布し、活動参加への動機も提供します。
- 公園と共に、地域全体の環境美化に取り組むボランティア活動とします。

【清掃ボランティア】

管 理 運 営 業 務 ス ポ ー ツ グ ラ ウ ン ド

利用者の利便向上に配慮した施設運営、維持管理

【評価の視点】 ・施設予約や利用者対応等、利用者の利便性の確保及び向上に配慮した施設運営についての効果的な取組が具体的に提案されているか
・安心・安全に利用ができるよう管理棟及び各スポーツ施設を適切に維持管理するための効果的な取組が具体的に提案されているか

施設の管理運営について

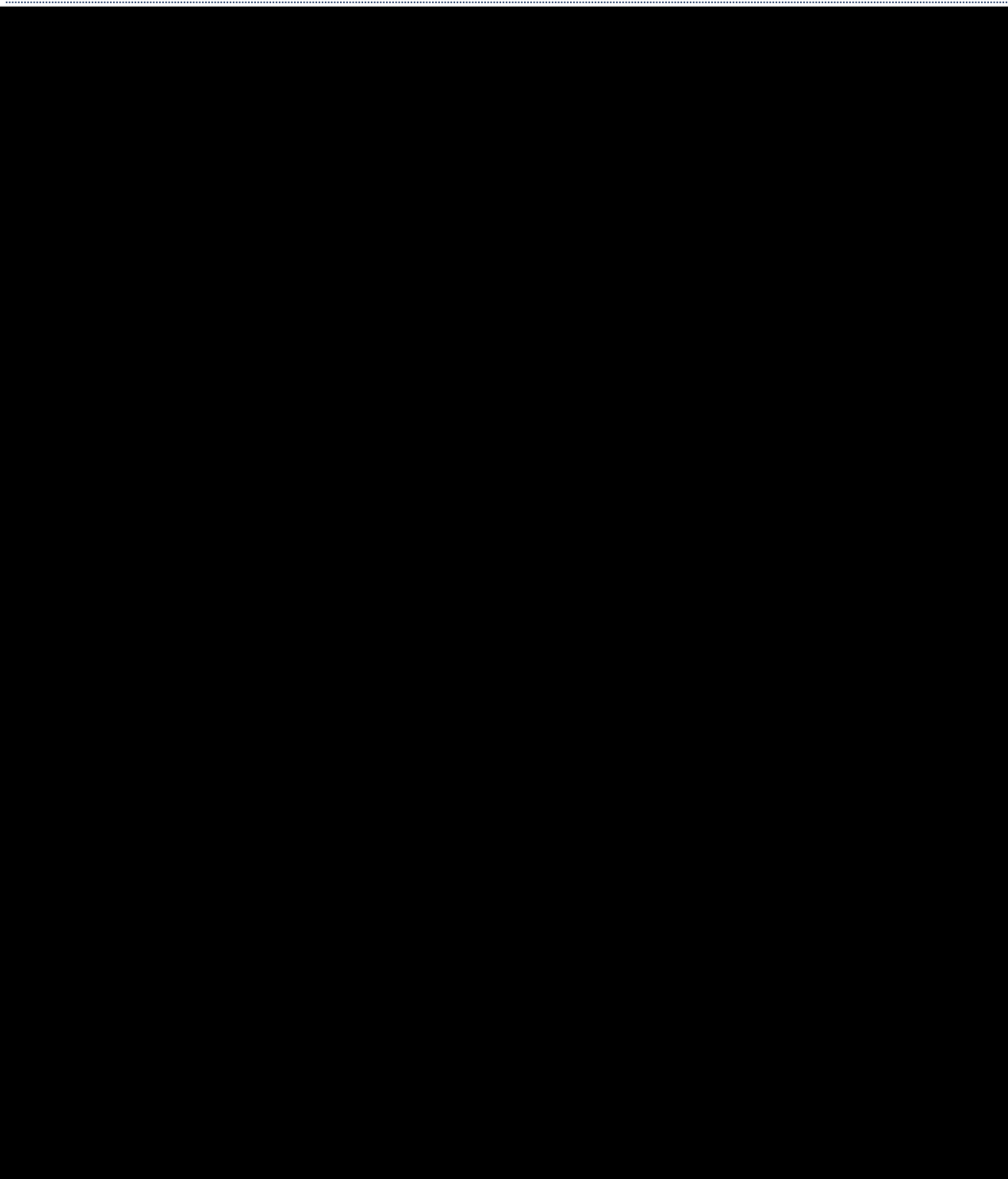
管 理 運 営 業 務 ス ポ ー ツ グ ラ ウ ン ド

利用者の利便向上に配慮した施設運営、維持管理

【評価の視点】・施設予約や利用者対応等、利用者の利便性の確保及び向上に配慮した施設運営についての効果的な取組が具体的に提案されているか
・安心・安全に利用ができるよう管理棟及び各スポーツ施設を適切に維持管理するための効果的な取組が具体的に提案されているか

スポーツ施設の維持管理について

スポーツ施設維持管理業務における体制と特徴について



管理棟年間定期保守点検の実施による設備故障防止

- 管理棟やスポーツ施設の設備機器の保守点検を、年間計画にもとづき定期的に行い、点検記録、作業日誌を作成し、月次報告および年間の業務実施報告書として市に提出します。
- 点検後、不具合のある器具については、ただちに使用中止とし、必要に応じて施設の補修・修繕や部品交換を行います。

管 理 運 営 業 務 ス ポ ー ツ グ ラ ウ ン ド

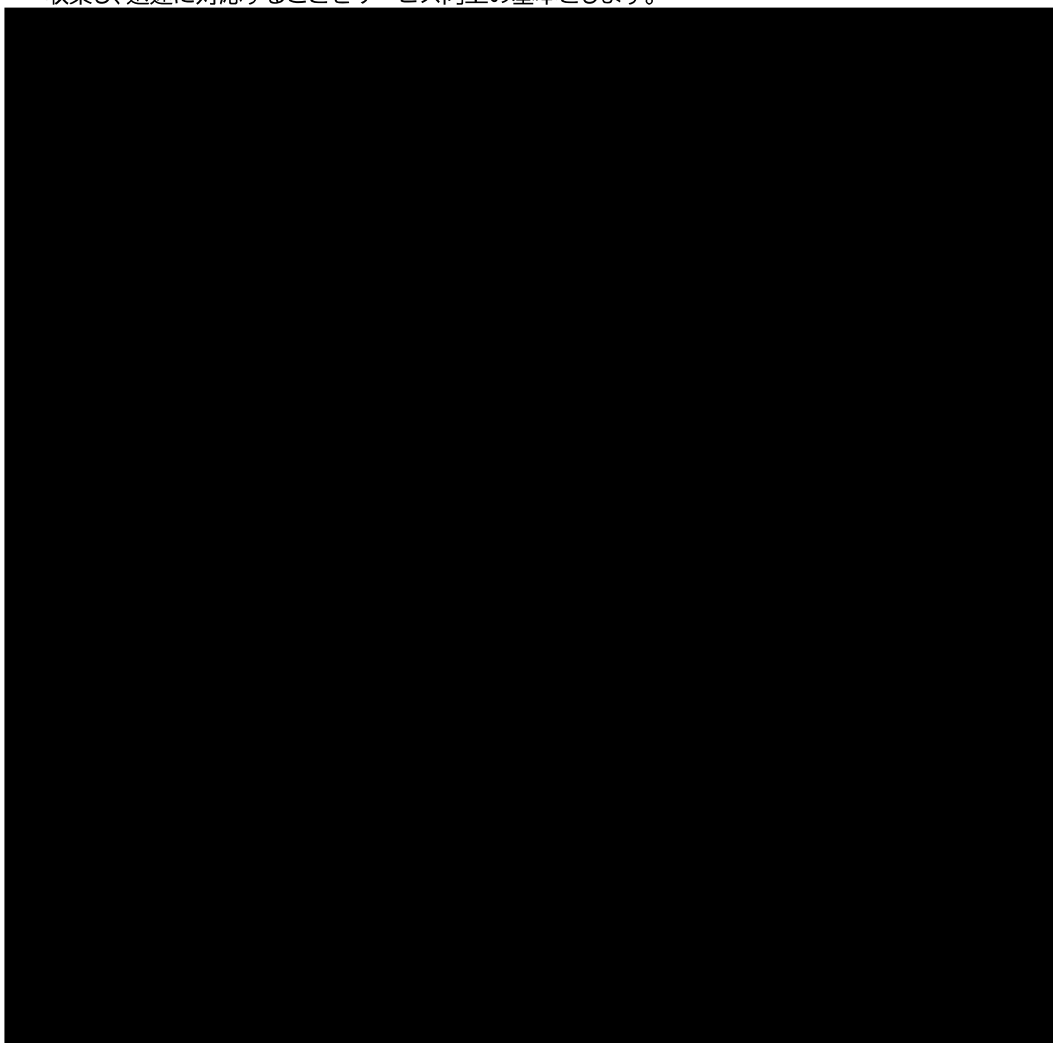
利用者の利便向上に配慮した施設運営、維持管理

【評価の視点】・施設予約や利用者対応等、利用者の利便性の確保及び向上に配慮した施設運営についての効果的な取組が具体的に提案されているか
・安心・安全に利用ができるよう管理棟及び各スポーツ施設を適切に維持管理するための効果的な取組が具体的に提案されているか

固定化しないサービスの提供の考え方や方策について

利用しやすい環境づくり～利便性を高めるサービス提供～

- 施設を継続して利用していただくために、利用者の意見や要望を適宜、的確に聞き、利用者ニーズを収集し、迅速に対応することをサービス向上の基本とします。



利用者会議の設置・開催

- スポーツグラウンドの管理運営についての率直なご意見・ご要望をお聞かせいただく「利用者会議」を年２回開催します。「市報すいた」等でスポーツグラウンドを利用されている方々から委員を募り、「利用者会議」で利用者としての立場からご意見・ご要望をお聞かせいただき、いただいたご意見・ご要望は、吹田市とも協議しながら、スポーツグラウンドの管理運営に的確に反映させます。

利便性向上計画への反映

- 利用者ニーズを集約した利便性向上計画を作成します。利便性向上計画は、優先順位をつけ、即対応するものと年間計画的に実施するものとを区別して利用者ニーズの実現に取り組んでいます。

管 理 運 営 業 務 ス ポ ー ツ グ ラ ウ ン ド

利用者の利便向上に配慮した施設運営、維持管理

【評価の視点】・施設予約や利用者対応等、利用者の利便性の確保及び向上に配慮した施設運営についての効果的な取組が具体的に提案されているか
・安心・安全に利用ができるよう管理棟及び各スポーツ施設を適切に維持管理するための効果的な取組が具体的に提案されているか

サービス向上を図るための利用者特性を捉えた施設の活用方策

サービス向上を図るための考え方

本施設特性や現状の課題をふまえた利用者サービスの提供

- スポーツグラウンドについては、平日の利用率の向上と多目的な利用対応ができることや公園利用者の安全対策(球の飛び出し防止)、熱中症対策などが現状の課題と認識しています。
- 当グループは、現在の運営面での課題を洗い出し、「改善」をコンセプトに、本施設利用者の特性・ニーズを踏まえた具体的なサービス向上への取組みを提案します。

サービス向上を図るための具体策



管理運営業務 利用促進

利用・交流を促進するプログラム・イベント等

【評価の視点】・目指すべき姿の実現に向け、公園及びスポーツグラウンドを活用し、多様なテーマを取り上げたプログラム・イベントを計画しているか（防災イベント、みどりに親しむイベント、スポーツに親しむイベントなど多様な人々の利用・交流を促進するようなイベント（特に夏場の水遊び、マルシェ、自然体験学習、ドッグラン、バーベキュー、スポーツグラウンドを気軽に利用できるイベント、また表面管理区域と一体となったイベント））・情報発信に関する具体的な方法などが提案されているか

利用プログラム・イベント等の実施計画

事業名	地域を巻き込んだ食・交流イベント開催で賑わい創出
実施頻度・回数	年1回からはじめ、年4回定例化
対象・予想参加数	全市民参加可能 約500人
実施内容	【食・賑わい】マルシェ定期開催 - 大規模な大会やイベントが開催されない休日等を活用し、空いている施設や駐車場でフリーマーケットやマルシェ等を誘致・開催します。 - 市民が不用品を販売するフリーマーケットや、地産品を集めたマルシェ等、多様なイベントで市内外から来場者を集めます。  【案内ポスター】 【マルシェ開催風景】
実施体制	事業者主催して実施。キッチンカー業者に出店を依頼します。すでに実施実績のある実現性の高いイベントです。

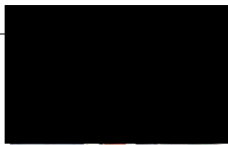
事業名	スポーツ交流イベント開催で賑わい創出
実施頻度・回数	各イベント年1回
対象・予想参加数	全市民参加可能 約500人
実施内容	【全市民参加型交流イベント「スポーツフェスタ」開催】 - 公園全体を活用し、子どもから高齢者まで誰もが参加できるスポーツ交流イベント「スポーツフェスタ」を毎年実施します。 - 体験をテーマに、様々なスポーツや遊びレクリエーションプログラムを企画し、来園するきっかけの場にします。 【スポーツフェスタイメージ】 【スポーツを通じた出会い交流イベント】 - 多目的に使えるグラウンドを活かし、野球やフットサル、誰もが気軽にできるウォーキングサッカーなどスポーツを通じた出会い交流イベントを開催します。 【スポーツ交流イベント】 【パークヨガイベント促進】 - 晴れた日に、公園の芝生広場や人工芝グラウンド等で、青空パークヨガイベントも開催します。 【パークヨガイベントイメージ】
実施体制	事業者主催して実施。イベント時は、キッチンカー業者に出店を依頼します。

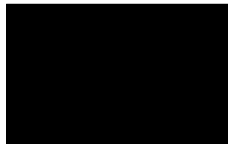
管 理 運 営 業 務 利 用 促 進

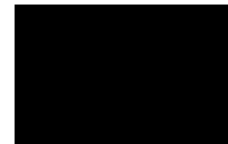
利用・交流を促進するプログラム・イベント等

【評価の視点】・目指すべき姿の実現に向け、公園及びスポーツグラウンドを活用し、多様なテーマを取り上げたプログラム・イベントを計画しているか（防災イベント、みどりに親しむイベント、スポーツに親しむイベントなど多様な人々の利用・交流を促進するようなイベント（特に夏場の水遊び、マルシェ、自然体験学習、ドッグラン、バーベキュー、スポーツグラウンドを気軽に利用できるイベント、また表面管理区域と一体となったイベント））・情報発信に関する具体的な方法などが提案されているか

利用プログラム・イベント等の実施計画

事業名	地域防災イベント開催	
実施頻度・回数	年1回～	
対象・予想参加数	市民だれでも 50人	
実施内容	市民参加型の防災イベントの開催 - 消防・避難訓練の実施に合わせ、市民が災害発生時を体験し、防災知識を身につけることができる地域防災イベントを開催します。 - 大人から子どもまで楽しく参加できるよう、消火器の取り扱い方法や公園の避難経路の確認などに加え、非常食の試食会など防災体験プログラムを実施します。	 【消火器体験イメージ】  【防災イベントイメージ】
実施体制	ボランティアや事業者、消防署など地域団体とも連携して行うことで、本公園ならではの取り組みとします。市とも相談の上進めます。	

事業名	自然みどりに親しむイベント開催	
実施頻度・回数	年1回～	
対象・予想参加数	市民だれでも 100人	
実施内容	親子自然遊び・工作イベント開催 - 公園内の野鳥や昆虫、草花を観察する親子自然体験イベントを開催します。 - また、バットの端材やグラブ革などを利用してのキーホルダー作りなど環境学習の一環としても工作イベントも開催します。	 【親子自然体験イベント】
実施体制	事業者が企画し、地域の関係団体等に運営協力していただきます。自然関係団体が見つからない場合は、別事業で代用します。	

事業名	夏場の水遊びイベント	
実施頻度・回数	夏休み期間中の土日祝日～	
対象・予想参加数	市民だれでも 1,000人	
実施内容	水遊びイベント開催 - 夏休み期間中に、簡易のプール遊具を設置し、親子中心に集客を図ります。 - 夏場限定のサービスとして、無料で開放し、親子で楽しく遊んでいただきます。	 【親子プール遊びイメージ】
実施体制	事業者が簡易のプール遊具をレンタル仮設し開放します。	

管理運営業務 利用促進

利用・交流を促進するプログラム・イベント等	
【評価の視点】・目指すべき姿の実現に向け、公園及びスポーツグラウンドを活用し、多様なテーマを取り上げたプログラム・イベントを計画しているか（防災イベント、みどりに親しむイベント、スポーツに親しむイベントなど多様な人々の利用・交流を促進するようなイベント（特に夏場の水遊び、マルシェ、自然体験学習、ドッグラン、バーベキュー、スポーツグラウンドを気軽に利用できるイベント、また表面管理区域と一体となったイベント））・情報発信に関する具体的な方法などが提案されているか	
固定化しないサービスの提供の考え方や方策について	
プログラム・イベントごとに参加者アンケートを実施 ● 教室イベント参加者へのアンケートでは、教室イベントの開催内容についての要望や意見を聞くとともに、今後参加してみたいプログラムや実施してほしいことなどのニーズも収集します。 ● 参加動向やアンケート結果を見ながら、利用者の意見を反映させるなどの改善を図り、流行に沿った、飽きのこないプログラムを展開していきます。 単発イベントで終わらず、年間スケジュールを立て賑わいイベントを定例化 ● 各種イベントについては、単発で終わらせることが無いよう、春夏秋冬、季節に応じたイベントなど、パークコーディネーターを中心に、年間で実施計画を立て、計画的かつ継続して実施できるよう工夫します。	
ドッグランやバーベキューに関して実験的なイベントの実施計画	
事業名	ドッグランでのイベント開催
実施頻度・回数	年1回～（市と協議の上、実験事業として開催し、好評なら定例化します。）
対象・予想参加数	市民だれでも 500人
実施内容	ドッグフェスタイベント ● 仮設ドッグランにおいて、愛犬しつけ教室、ドッグレース、撮影スポット、フライングドッグの撮影、ドッグ整体、里親会など、ペットと一日遊べるイベントを開催します。 ● しつけ教室等イベントを通じて愛犬家の方へマナーアップ等を呼びかけていきます。 ● イベント時にキッチンカーも出店し、盛り上げます。
実施体制	ドッグラン・ペット対象のお店や関係団体に運営協力していただきます。
事業名	バーベキュー施設でのキッチンカー出店
実施頻度・回数	年1回～（市と協議の上、実験事業として開催し、好評なら定例化します）
対象・予想参加数	市民だれでも 1000人
実施内容	多様な飲食メニューを提供し利用者満足度を向上 ● 土日祝限定ですが、新たなカフェ施設前にバーベキューが楽しめるスペースもつくります。バーベキュー実施時には、キッチンカーを誘致し、カフェやスイーツなど多種多様な飲食を楽しんでいただけるサービスを提供します。 地元飲食店との連携による市内経済の活性化 ● 市内のデリバリー可能店舗の案内も行い、利用者の利便性向上と市内経済の活性化にも貢献します。
実施体制	市内飲食店および、共同企業体の関係先に出店依頼をします。

管 理 運 営 業 務 利 用 促 進

利用・交流を促進するプログラム・イベント等
【評価の視点】・目指すべき姿の実現に向け、公園及びスポーツグラウンドを活用し、多様なテーマを取り上げたプログラム・イベントを計画しているか（防災イベント、みどりに親しむイベント、スポーツに親しむイベントなど多様な人々の利用・交流を促進するようなイベント（特に夏場の水遊び、マルシェ、自然体験学習、ドッグラン、バーベキュー、スポーツグラウンドを気軽に利用できるイベント、また表面管理区域と一体となったイベント））・情報発信に関する具体的な方法などが提案されているか
情報発信の仕方や頻度、媒体等について

管 理 運 営 業 務 自 主 事 業

公園及びスポーツグラウンドの目的に合った自主事業

【評価の視点】 ・公園及びスポーツグラウンドの目的に合った自主事業の具体的な提案がなされているか・提案されている自主事業により、施設の魅力向上や賑わいの創出、公園利用者やスポーツグラウンド利用者の利便性や満足度の向上が期待できるか。また、目指すべき姿の実現に向けた取り組みとなっているか。（サービス提供・プログラム・イベント・物品販売や貸出・スポーツグラウンドの広場利用など、民間のノウハウを活かした積極的な提案がされているか

施設の効用を高め、市民サービスの向上につながる実施可能な事業の提案

管 理 運 営 業 務 自 主 事 業

⑨公園及びスポーツグラウンドの目的に合った自主事業	
【評価の視点】 ・公園及びスポーツグラウンドの目的に合った自主事業の具体的な提案がなされているか ・提案されている自主事業により、施設の魅力向上や賑わいの創出、公園利用者やスポーツグラウンド利用者の利便性や満足度の向上が期待できるか。また、目指すべき姿の実現に向けた取り組みとなっているか。 サービス提供・プログラム・イベント・物品販売や貸出・スポーツグラウンドの広場利用など、民間のノウハウを活かした積極的な提案がされているか	
利用プログラム・イベント等の実施計画	

管 理 運 営 業 務 自 主 事 業

⑨公園及びスポーツグラウンドの目的に合った自主事業

【評価の視点】 ・公園及びスポーツグラウンドの目的に合った自主事業の具体的な提案がなされているか ・提案されている自主事業により、施設の魅力向上や賑わいの創出、公園利用者やスポーツグラウンド利用者の利便性や満足度の向上が期待できるか。また、目指すべき姿の実現に向けた取り組みとなっているか。 サービス提供・プログラム・イベント・物品販売や貸出・スポーツグラウンドの広場利用など、民間のノウハウを活かした積極的な提案がされているか

利用プログラム・イベント等の実施計画

管 理 運 営 業 務 自 主 事 業

⑨公園及びスポーツグラウンドの目的に合った自主事業

【評価の視点】 ・公園及びスポーツグラウンドの目的に合った自主事業の具体的な提案がなされているか ・提案されている自主事業により、施設の魅力向上や賑わいの創出、公園利用者やスポーツグラウンド利用者の利便性や満足度の向上が期待できるか。また、目指すべき姿の実現に向けた取り組みとなっているか。（サービス提供・プログラム・イベント・物品販売や貸出・スポーツグラウンドの広場利用など、民間のノウハウを活かした積極的な提案がされているか

固定化しないサービスの提供の考え方や方策について

プログラム・イベントごとに参加者アンケートを実施

- 教室イベント参加者へアンケートを取り、教室イベントの開催内容についての要望や意見を聞くとともに、今後参加してみたいプログラムや実施してほしいことなどのニーズも収集します。
- 参加動向やアンケート結果を見ながら、利用者の意見を反映させるなどの改善を図り、流行に沿った、飽きのこないプログラムを展開していきます。

利用者ニーズの反映方法

- 大会・イベントに関しては、年間利用調整前に収集した利用者ニーズの結果をもとに、次年度の方針を定めます。定期プログラムは、イベントごとにアンケートの結果や、参加率の実績をもとに、次期の実施計画を調整します。

実績等 実績

⑩類似施設の管理実績

【評価の視点】 類似施設の管理の実績があるか(類似事業の実績とその成果について、特にアピールできる内容等について、具体的に記述してください。(関連した事業等の実績について、該当するものに○印を記入してください。) ア 公園及びスポーツ施設の管理実績あり イ 公園又はスポーツ施設の管理実績あり ウ 実績なし

類似施設の管理実績とその成果について

ア 公園及びスポーツ施設の管理実績あり

イ 公園又はスポーツ施設の管理実績あり

ウ 実績なし

【代表企業 A・構成企業Dの管理運営実績と主な成果】

施設名/場所	期間	取組成果等
江坂公園 (大阪府吹田市)	令和4年7月～ 現在まで (指定管理期間は 20 年間)	指定管理業務(全体統括 維持管理 運営) 約 20 年間の長期契約で通常の指定管理業務に加え、市と協働で様々な魅力増進事業を展開しています。 <ちびっこ広場・わんぱく広場> 小さい子ども向けのちびっこ広場と、大きい子ども向けのわんぱく広場をリニューアルしました。年齢層でゾーンを分けることで、安全に遊べるようにしております。 <レストラン・カフェ> 令和5年 4 月よりレストラン「good spoon 江坂公園店」やカフェ「PARK CAFE BRANCO」を開設し、公園全体の活性化に貢献しています。 <公園協議会発足> 市民および地域関係団体等と公園協議会を発足し、定期的に本公園のパークマネジメントについてミーティングを行っています。
桃山公園 (大阪府吹田市)	令和4年7月～ 現在まで (指定管理期間は 20 年間)	指定管理業務(全体統括 維持管理 運営) 約 20 年間の長期契約で通常の指定管理業務に加え、市と協働で様々な魅力増進事業を展開しています。 <パークセンター開設> 令和5年 4 月に新しい桃山公園の情報発信拠点・多世代交流の場としてパークセンターを新設しました。受付、休憩スペースや多目的トイレ、物販など様々な機能をもったパークセンターを開設し、公園全体の魅力を発信しています。 <公園協議会発足> 市民および地域関係団体等と公園協議会を発足し、定期的に本公園のパークマネジメントについてミーティングを行っています。

実績等 実績

⑩類似施設の管理実績

【評価の視点】 類似施設の管理の実績があるか(類似事業の実績とその成果について、特にアピールできる内容等について、具体的に記述してください。(関連した事業等の実績について、該当するものに○印を記入してください。) ア 公園及びスポーツ施設の管理実績あり イ 公園又はスポーツ施設の管理実績あり ウ 実績なし

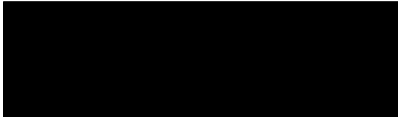
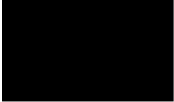
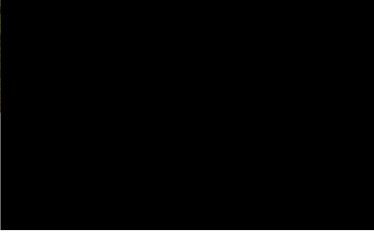
類似施設の管理実績とその成果について

○ ア 公園及びスポーツ施設の管理実績あり

イ 公園又はスポーツ施設の管理実績あり

ウ 実績なし

【構成団体B、構成企業Fの管理運営実績と成果】

施設名・場所	期間	取組成果等
吹田市立スポーツグラウンド 5 施設 ・中の島 ・山田 ・桃山台 ・南正雀 ・高野台 	平成 20 年 4 月 ～現在まで	構成企業 C と協働し、多世代に向けた多様なスポーツプログラム展開で市民のスポーツ振興に貢献しています。 
吹田市立武道館 	平成 23 年 4 月 ～現在まで	構成企業 F と協働し、武道をはじめ多様なスポーツプログラム展開で市民のスポーツ振興に貢献しています。  共通スポーツ教室 吹田市の各スポーツ施設に所属する教室です。武道を中心に たくさんの教室がございます。
吹田市立総合運動場 	平成 23 年 4 月 ～現在まで	構成企業 F と協働し、多世代に向けた多様なスポーツプログラム展開で市民のスポーツ振興に貢献しています。 専門指導員によるトレーニング講習会なども定期開催しています。 
吹田市民体育館 5 施設 ・片山体育館 ・北千里体育館 ・山田体育館 ・南吹田体育館 ・目黒体育館 	平成 25 年 4 月 ～現在まで	構成企業 F と協働し、多世代に向けた多種多様なスポーツプログラム展開で市民のスポーツ振興に貢献しています。 
吹田市立市民プール	平成 21 年 4 月 ～現在まで	多世代に向けた多様なスポーツプログラム展開で市民のスポーツ振興に貢献しています。(平成 26 年からは連携団体として協働)

実績等 実績

⑩類似施設の管理実績

【評価の視点】 類似施設の管理の実績があるか(類似事業の実績とその成果について、特にアピールできる内容等について、具体的に記述してください。(関連した事業等の実績について、該当するものに○印を記入してください。) ア 公園及びスポーツ施設の管理実績あり イ 公園又はスポーツ施設の管理実績あり ウ 実績なし

類似施設の管理実績とその成果について

ア 公園及びスポーツ施設の管理実績あり

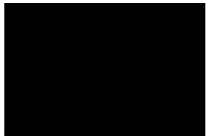
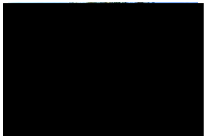
イ 公園又はスポーツ施設の管理実績あり

ウ 実績なし

【構成企業 C の管理運営実績と成果】

施設名・場所	期間	取組成果等
吹田市立 スポーツグラウンド 5施設 (大阪府吹田市)	令和 5 年 4 月～現在ま で	指定管理業務(主にスポーツフィールド維持管理) 野球場グラウンド管理 公園内植栽管理 
山口県 きらら博記念公園 (山口県)	平成 31 年 4 月～現在 まで	指定管理業務(主にスポーツフィールド維持管理) 広大な芝生広場の維持管理 日々の芝生管理と計画的な オーバーシード(冬芝生育)に よって、健康で高稼働の利用 に対応できるスポーツターフ 【サッカー・ラグビー場のオーバーシード】 を育成しています。 

【構成企業Dの管理実績と成果】

施設名・場所	期間	取組成果等
箕面公園 大阪府箕面市	平成21年4 月～ 平成24年3 月まで	指定管理業務(主に植栽維持管理) 国立公園である箕面公園は、もみじの名 所であり 1,300 種の植物と 3,500 種 の昆虫、数多くの野鳥などが棲息する自 然の宝庫でもあることから、特に長期的 視点から後継樹の育成や景観整備を重点 にした植栽管理を実施しました。 また同公園の景勝地(もみじ・箕面の滝)を適切に保全するた め、府民、ボランティア、行政からなる「モミジ再生ワーキング」 を開催し、官民による同公園の保全、同公園魅力発信に繋げる ことができました。 
大阪市天王寺公園 エントランスエリア	平成27年4 月～ 現在まで	指定管理業務(主に警備業務) 園内を利用されるお客様や従業員の安 全確保、火災や違法行為の予防警戒並 びに抑制、施設の円滑な運営に寄与す る目的の警備業務を担当しています。 救護者に対しては、普通救命講習修了者が速やかに応急処置 するなど、適切な対応を行い、同園の安全管理に寄与していま す。 

実績等 実績

⑪構成団体に地元企業が含まれているか	
【評価の視点】	構成団体に、地元企業等が含まれているか
構成団体に地元企業が含まれているか	
団体の所在地が市内であること (法人又は団体の所在地について、該当するものに○印を記入してください。)	
ア 市内に、法人又は団体の本店がある イ 市内に、法人又は団体の支店、営業所がある ウ 市内に、法人又は団体の本店・支店・営業所がない	
【市内に本店がある法人又は団体】	
代表企業	代表企業A
所在地	大阪府吹田市春日 内
構成団体	構成団体B
所在地	大阪府吹田市寿町 内
【市内に支店がある法人又は団体】	
構成企業	構成企業D
所在地	大阪府吹田市朝日町 内

収支計画書（令和7年度～令和26年度）												(千円)	
	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度			
市の上乗附加管理料	23,898	32,194	32,534	61,811	62,538	63,286	64,058	64,853	65,671	66,513			
収入合計 (A)													
提案する 指定管理料	23,898	32,194	32,534	61,811	62,538	63,286	64,058	64,853	65,671	66,513			
項 目													
収益 (C)													
その他													
支出合計 (B)													
人件費													
賃金													
社会保険料													
光熱費													
管理費													
旅費交通費													
雑用費													
会議費													
消耗品費													
印刷製本費													
光熱水費													
燃料費													
修繕費													
役員費													
通信運搬費													
保険料													
手数料													
委託料													
賃借料													
広告料													
備品購入費													
租税公課													
賃料金													
収支 (A) - (B)													
自主 事業													
収益 (C)													

(注) 1. 収入部分には自主事業における収益 (C) も計上してください。ただし、自主事業の事業において支出が収入を上回る (収益がマイナスとなる) 場合は収益の計上はできません。
2. 提案する指定管理料 (7,000千円) はもたずして下さい。
3. 提案収支の地方債費については、内債類型とし、収益は10%で算出すること。
4. この収支計画書に記載される「提案する指定管理料」の金額を基に基本費及び年次給の指定管理料を算出します。

収支計画書（令和7年度～令和26年度）

(千円)											
	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	
市の上限指定管理料	67,382	68,276	69,197	70,146	71,122	72,129	73,166	74,234	75,333	76,465	
収入合計 (A)											
指定管理料	67,382	68,276	69,197	70,146	71,122	72,129	73,166	74,234	75,333	76,465	
国・自治体等 徴収金(C)											
その他											
支出合計 (B)											
人件費											
賃金											
社会保険料											
光熱費											
管理費											
消費交際費											
雑用費											
会議費											
消耗品費											
印刷製本費											
光熱水費											
燃料費											
修繕費											
化整費											
通信運搬費											
保険料											
手数料											
委託料											
賃借料											
広告料											
備品購入費											
租税公課											
貸借金											
収支 (A) - (B)											
目 主 事 業	収入										
	支出										
	収支 (C)										

(注) 1. 収入部分には自主事業における収益 (C) を計上してください。ただし、自主事業の事業において支出が収入を上回る (収益がマイナスとなる) 場合は収益の計上はできません。
2. 総務料は、市が定める額 (7,700千円) 以上を計上してください。
3. 国庫税及び地方消費税については、内税減額とし、総額は10%で算出すること。
4. この収支計画書に添付される「採算する指定管理料」の金額を基に過去年度及び年度毎の指定管理料を算出し、(千円)

全期間の採算する指定管理料 (D)	(千円)	全期間の市の上限指定管理料 (E)	(千円)
1,254,806		1,254,806	
			削減率% 1=(D)/(E)
			0%